

指定管理者制度導入施設 モニタリングシート

評価年度

令和2年度

1 基本情報

公の施設名	淵野辺公園、相模台公園、古淵鶴野森公園、銀河アリーナ、サーティーフォー相模原球場(相模原市立相模原球場)、大野台南テニスコート
指定管理者名	淵野辺公園グループ運営共同企業体 (構成団体: 公益財団法人相模原市まち・みどり公社、美津濃株式会社、株式会社パティネレジャー、東海体育指導株式会社)
指定期間	平成31年4月1日から令和6年3月31日まで(5年間)
施設設置条例	○相模原市都市公園条例 ○相模原市立相模原球場条例 ○相模原市立グラウンド等スポーツ施設に関する条例
施設の設置目的	○公共の福祉の増進に資する。(都市公園法第1条) ○市民の憩いの場及び市街地のみどりの創出を図るとともに、運動施設を有する都市公園として、スポーツの振興及び市民の健康増進を図る。 ○豊かなスポーツライフの実現やスポーツを生かした地域のにぎわいの創出(令和2年3月: 相模原市スポーツ推進計画) ○スポーツ及びレクリエーションの振興を図り、市民の健康で文化的な生活の向上に寄与すること。(相模原市立相模原球場条例第2条) ○スポーツの振興及び市民の体力と健康を増進するため(相模原市立グラウンド等スポーツ施設に関する条例第2条)
施設概要	<p>【淵野辺公園、銀河アリーナ、相模原球場】(運動公園)</p> <p>○所在地: 中央区弥栄3丁目1番(15.7ha) ○供用開始日: 昭和62年3月29日 ○主な施設: テニス場(12面)、野球場、少年野球・ソフトボール場(ひばり球場)、ジョギングコース、芝生広場、樹林広場、中央広場、アイススケート場、トレーニング室、会議室</p> <p>【相模台公園】(近隣公園)</p> <p>○所在地: 南区桜台21番(1.38ha) ○供用開始日: 昭和45年4月1日 ○主な施設: テニス場(2面)、軟式野球場、遊具広場</p> <p>【古淵鶴野森公園】(地区公園) ※斜面緑地は指定管理エリア外</p> <p>○所在地: 南区鶴野森1丁目25番1(4.82ha) ○供用開始日: 平成18年4月1日 ○主な施設: 屋外水泳プール、グラウンド、樹林地、むつみの森(遊具広場)</p> <p>【大野台南テニスコート】</p> <p>○所在地: 南区大野台3-45-152(0.63ha) ○供用開始日: 平成19年11月 ○主な施設: テニス場(4面)</p>
施設所管課	環境経済局 環境共生部 公園課、市民局 スポーツ推進課

2 管理実績

項目（単位）		平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
淵野辺	【ひばり球場】 利用者数合計 （人）	16,997	16,772	15,025	12,052			
	【テニスコート】 利用者数合計 （人）	105,570	104,853	87,001	65,955			
銀河	利用者数合計 （人）	237,386	228,464	154,848	42,581			
相模台	【軟式野球場】 利用者数合計 （人）	10,610	8,684	7,236	7,604			
	【テニスコート】 利用者数合計 （人）	14,291	14,494	12,413	8,632			
古淵 鵜野森	【プール】 利用者数合計 （人）	17,355	19,280	16,473	5,622			
	【グラウンド】 利用者数合計 （人）	35,930	39,327	35,910	40,860			
相模 原球場	【グラウンド】 利用件数合計 （件）	859	803	706	492			
	【グラウンド】 来場者数合計 （人）	88,537	74,017	83,029	9,779			
	【体育室】専用 利用件数合計 （件）	357	361	320	206			
	【体育室】一般 利用者数合計 （人）	9,442	9,769	7,917	2,070			
大野台	利用者数合計 （人）	29,479	29,991	26,645	18,368			
利用料金合計（円）		150,280,631	139,946,493	122,111,004	61,077,785			

3 成果指標の達成度

評価（5評価）	評価理由・委員会意見
C	<p>【評価理由】成果指標の達成度は、下記13の指標の平均値が「約86.2%」となるため、「C評価」となる。</p> <p>令和2年度は、新型コロナウイルス感染症拡大に伴う施設休止により利用者数は大幅に減少した。また、供用期間中においても、利用者には施設の利用制限や感染を懸念した利用自粛もあったと思われるが、施設としては、ガイドライン等に基づき徹底的な感染防止対策を講じ、利用者の安全安心な利用に寄与した点を評価する。</p>

※令和2年度は新型コロナウイルス感染症拡大に伴う施設休止の影響を考慮し、施設の開所日数や利用制限を踏まえ、目標値を修正した（令和2年度における目標値の（ ）内の数値は修正前の目標値）

指標1	淵野辺公園
指標名（単位）	テニス場利用件数（件）
指標式と指標の説明	<p>【指標の説明】 テニス場における年間の利用件数</p> <p>【指標式】 達成度＝実績件数÷目標件数×100</p> <p>※ 実績件数は1コマ(2時間)を1件としてカウントする。</p>

項目（単位）	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
目標値（件）	20,000	21,000	21,000	13,905 (21,500)	22,000		
実績値（件）	21,303	21,357	17,826	13,058	—		
達成度（%）	106.5%	101.7%	84.9%	93.9%	—		

指標2	淵野辺公園
指標名（単位）	少年野球・ソフトボール場(ひばり球場)利用件数(件)
指標式と指標の説明	<p>【指標の説明】 少年野球・ソフトボール場における年間の利用件数</p> <p>【指標式】 達成度＝実績件数÷目標件数×100</p> <p>※ 実績件数は1コマ(2時間)を1件としてカウントする。</p>

項目（単位）	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
目標値（件）	500	550	550	460 (600)	650		
実績値（件）	566	494	487	371	—		
達成度（%）	113.2%	89.8%	88.5%	80.6%	—		

指標3	銀河アリーナ
指標名（単位）	アイススケート場一般利用人数(人)
指標式と指標の説明	<p>【指標の説明】 アイススケート場における年間の一般利用人数</p> <p>【指標式】 達成度＝実績人数÷目標人数×100</p>

項目（単位）	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
目標値（人）	103,000	100,000	100,000	20,708 (102,000)	104,000		
実績値（人）	98,493	91,306	67,519	18,727	—		
達成度（%）	95.6%	91.3%	67.5%	90.4%	—		

指標 4	銀河アリーナ						
指標名 (単位)	トレーニング室利用人数(人)						
指標式と指標の説明	【指標の説明】 トレーニング室における年間の利用人数 【指標式】 達成度＝実績人数÷目標人数×100						

項目 (単位)	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
目標値 (人)	46,000	53,000	53,000	7,458 (58,300)	64,200		
実績値 (人)	52,689	49,561	44,673	6,399	—		
達成度 (%)	114.5%	93.5%	84.3%	85.8%	—		

指標 5	銀河アリーナ						
指標名 (単位)	アイススケート場特別専用利用件数(件)						
指標式と指標の説明	【指標の説明】 アイススケート場における年間の特別専用利用件数(早朝及び夜の時間帯) 【指標式】 達成度＝実績件数÷目標件数×100						

項目 (単位)	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
目標値 (件)	900	1,000	1,000	453 (1,020)	1,040		
実績値 (件)	1,055	1,094	838	479	—		
達成度 (%)	117.2%	109.4%	83.8%	105.8%	—		

指標 6	相模台公園						
指標名 (単位)	テニス場利用件数(件)						
指標式と指標の説明	【指標の説明】 テニス場における年間の利用件数 【指標式】 達成度＝実績件数÷目標件数×100 ※実績件数は1コマ(2時間)を1件としてカウントする。						

項目 (単位)	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
目標値 (件)	2,000	2,000	2,000	1,343 (2,100)	2,150		
実績値 (件)	2,267	2,281	1,942	1,424	—		
達成度 (%)	113.4%	114.1%	97.1%	106.0%	—		

指標 7	相模台公園						
指標名 (単位)	軟式野球場利用件数(件)						
指標式と指標の説明	【指標の説明】 軟式野球場における年間の利用件数 【指標式】 達成度＝実績件数÷目標件数×100 ※実績件数は1コマ(2時間)を1件としてカウントする。						

項目 (単位)	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
目標値 (件)	400	400	400	296 (410)	410		
実績値 (件)	403	392	314	280	—		
達成度 (%)	100.8%	98.0%	78.5%	94.7%	—		

指標 8	古淵鷺野森公園
指標名（単位）	屋外水泳プール利用者数(人)
指標式と指標の説明	【指標の説明】 屋外水泳プールにおける年間の利用人数(夏季期間) 【指標式】 達成度＝実績人数÷目標人数×100

項目（単位）	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
目標値（人）	25,000	25,000	20,000	6,472 (21,000)	21,500		
実績値（人）	17,355	19,280	16,473	5,622	—		
達成度（％）	69.4%	77.1%	82.4%	86.9%	—		

指標 9	相模原球場
指標名（単位）	相模原球場グラウンド利用件数(件)
指標式と指標の説明	【指標の説明】 グラウンドにおける年間の利用件数 【指標式】 達成度＝実績件数÷目標件数×100 ※実績件数は1コマ(2時間)を1件としてカウントする。

項目（単位）	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
目標値（件）	600	800	800	671 (880)	960		
実績値（件）	859	803	706	492	—		
達成度（％）	143.2%	100.4%	88.3%	73.3%	—		

指標 10	相模原球場
指標名（単位）	相模原球場グラウンド来場者数(人)
指標式と指標の説明	【指標の説明】 グラウンドにおける年間の専用利用人数及び観客数 【指標式】 達成度＝実績人数÷目標人数×100

項目（単位）	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
目標値（人）	100,000	80,000	80,000	13,132 (84,000)	88,000		
実績値（人）	88,537	74,017	83,029	9,779	—		
達成度（％）	88.5%	92.5%	103.8%	74.5%	—		

指標 11	相模原球場
指標名（単位）	相模原球場体育室専用利用件数(件)
指標式と指標の説明	【指標の説明】 体育室における年間の専用利用件数 【指標式】 達成度＝実績件数÷目標件数×100

項目（単位）	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
目標値（件）	300	350	350	220 (360)	365		
実績値（件）	357	361	320	206	—		
達成度（％）	119.0%	103.1%	91.4%	93.7%	—		

指標 1 2	相模原球場
指標名 (単位)	相模原球場体育室一般利用者数(人)
指標式と指標の説明	【指標の説明】 体育室における年間の一般利用者数 【指標式】 達成度＝実績人数÷目標人数×100 ※実績件数は1コマ(2時間)を1件としてカウントする。

項目 (単位)	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
目標値 (人)	8,000	9,000	9,000	5,560 (9,100)	9,200		
実績値 (人)	9,442	9,769	7,917	2,070	—		
達成度 (%)	118.0%	108.5%	88.0%	37.2%	—		

指標 1 3	大野台南テニスコート
指標名 (単位)	テニスコート利用件数(件)
指標式と指標の説明	【指標の説明】 テニスコートにおける年間の利用人数 【指標式】 達成度＝実績件数÷目標件数×100 ※実績件数は1コマ(2時間)を1件としてカウントする。

項目 (単位)	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
目標値 (件)	5,000	5,000	5,000	3,285 (5,100)	5,150		
実績値 (件)	5,053	5,121	4,566	3,218	—		
達成度 (%)	101.1%	102.4%	91.3%	98.0%	—		

4 事業の実施状況

評価 (5評価)	評価理由・委員会意見
S	【評価理由】全施設の事業の実施状況は、達成度が「約129%」となるため「S評価」となる。令和2年度は、新型コロナウイルス感染症の影響により、事業の定員数や事業自体の大幅な見直しが必要となった。そうした中で、健康づくりを目的としたものから本市のスポーツ振興に寄与するものまで幅広く対象者を捉えた事業を展開し、施設特有の事業等を実施した点を高く評価する。今後も引き続き、実施していただきたい。

市が指定する事業

主な事業名	実施時期	内容・回数・参加者等	評価

企画提案事業

主な事業名	実施時期	内容・回数・参加者等	評価
第10回東日本大震災復興支援チャリティーマッチ(相模原球場)	12月5日	国内外のプロ野球選手による試合と子どもへの野球教室。〈450人参加〉	◎
施設PR事業(スピードガンコンテスト)(相模原球場)	12月5日	チャリティーマッチと合わせて実施しました。〈12人参加〉	◎

自主事業

主な事業名	実施時期	内容・回数・参加者等	評価
草花ボランティア(淵野辺公園)	通年	花壇管理の基礎を学び、淵野辺公園の花壇を手入れするボランティアを募集し、年間を通じた活動を行いました。(参加者1名増となり4名体制で活動)	○
フラダンス教室(銀河アリーナ)	9月 10～12月	やさしいフラダンスより上級のフラダンスを指導しました。〈30人参加〉	○
やさしいフラダンス教室(銀河アリーナ)	10～12月	人気の高いフラダンス教室を開催し、初めて方でも参加しやすいようにゆっくりと進行了。〈20人参加〉	◎
ヨガで骨盤矯正教室(銀河アリーナ)	9月 10～12月	ヨガを基本に骨盤の「ゆがみ・ずれ・傾き」を矯正しメリハリのある体型を作ることを目的とした教室を開催しました。〈38人参加〉	◎
ハワイアンフラダンス教室(銀河アリーナ)	9月～10月	ハワイアンミュージックを使用した基本的なフラダンス教室。〈18人参加〉	◎
体幹コントロールヨガ教室(銀河アリーナ)	9月～11月	筋力的負荷の強いヨガによる体幹・コア筋力の強化を行いました。〈18人参加〉	◎
トレーニング機器の使い方教室(銀河アリーナ)	9月、11月	トレーニング未経験者及び初心者へ、トレーニング実施時の注意点や基本的なトレーニングの流れ、各機材の使用方法及び留意点をレクチャーしました。〈8人参加〉	○
緑化推進事業 花壇づくり(古淵鷯野森公園)	11/10	相模原市みどりの基本計画の趣旨に沿い、緑化推進に力を入れ、近隣利用者の方や近隣小学校から苗や花を譲り受け園内に植える。	○
森の小さな博物館(古淵鷯野森公園)	11/18～11/22	境川斜面緑地の豊かな自然風景や動植物の写真やコラージュの展覧会(協力:斜面緑地を守る会)	○
シェイプアップヨガ教室(相模原球場)	9～12月	ヨガを用いて体を引き締めることを目的とし、行いました。〈7人参加〉	○
ベーシックヨガ教室(相模原球場)	9～12月 1～3月(1日の)	幅広い年齢層のお客様に参加していただける様、基本的なヨガ教室を開催いたしました。〈16人参加〉	◎
リラックスヨガ教室(相模原球場)	9～12月	幅広い年齢層のお客様に参加していただける様、基本的なヨガ教室を開催いたしました。〈16人参加〉	◎

5 利用者の満足度

評価（5評価）	評価理由・委員会意見
B	【評価理由】6施設の実績値の平均として、「87.9%」の方に「とても良かった」「良かった」と回答していただいたため、「B評価」となる。新型コロナウイルス感染症による利用制限や利用料金の値上げ等、利用者の不満につながる背景があったことも考慮できるが、例年よりもやや満足度が減少したことは事実であるため、今後に期待したい。

利用者満足度調査	※実績値は6施設分の平均値
調査手法/サンプル数	アンケート用紙への記入、WEBによるアンケート/ 2,284人(各施設7/29(古淵鵜野森公園のみ8/1)～8/31、12/1～12/28の年間2回実施した数の合計)
目標値の基準	総合的な満足度について、「とても良かった」「良かった」と回答した合計の割合

項目（単位）	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
目標値（%）	90	90	92	92	92		
実績値（%）	92.8	92.7	89.7	87.9	—		
達成度（%）	103.1%	103.0%	97.5%	95.5%	—		

その他の取組		
取組事項	時期	取組内容
お客様ご意見箱の設置	常時	管理事務所において「お客様ご意見箱」を設置
ホームページの活用	常時	ホームページにおいて「お問い合わせフォーム」を設置

6 施設の経営状況

評価（5評価）	評価理由・委員会意見
S	【評価理由】利用料金収入、自主事業収入ともに大幅な減少となったが、市補助金等により「全体収支」「本体事業収支」とともに黒字となった。今後、更なる施設への還元を期待したい。

施設の収支概要		※直近3年間について記載			(千円)
項目		平成30年度	令和元年度	令和2年度	
収入（a）		417,861	404,260	408,055	
	指定管理料	256,753	265,549	268,259	
	利用料金収入	139,946	122,111	61,078	
	その他の収入	21,162	16,601	78,719	
支出（b）		442,575	442,362	402,956	
	人件費	180,418	174,600	163,396	
	本社管理経費	13,230	18,061	20,188	
	その他の支出	248,927	249,701	219,372	
本体事業収支【(a)-(b)】(c)		-24,714	-38,101	5,099	
自主事業収入（d）		28,932	17,272	8,329	
自主事業支出（e）		20,651	8,816	7,142	
自主事業収支【(d)-(e)】(f)		8,281	8,456	1,187	
全体収支【(c)+(f)】		-16,433	-29,646	6,286	
備考	新型コロナウイルス感染症による令和元年度の損失補償を除く。				
団体の財務状況	団体本体の経営状況について特段の問題はない。				

7 管理業務の履行状況

検査方法	市チェックリストに基づき、指定管理者へのヒアリング・現地確認により検査を実施	
実施時期	令和2年9月	
検査項目	確認結果	備考
管理業務	不適正	建築基準法に基づく定期点検に不備有
危機管理	適正に実施	
人員配置・地元活用	適正に実施	加点事由有(下記のとおり)
現金管理	適正に実施	
会計・経理	適正に実施	
情報セキュリティ	適正に実施	
情報公開・個人情報保護	適正に実施	
市への報告事項・事前承認等	適正に実施	
加点事由	具体的内容	
有	職員がスキルアップする研修を受講し、樹木管理や施設修繕などの公園管理に役立てている。相模原球場のファールゾーンへの芝生の敷伸ばしや、プレー位置の芝の張替え、日常的な芝の管理など、市内最大の野球場としての管理体制は高く評価できる。	

8 指定管理者の自己評価

淵野辺公園グループでは、新型コロナウイルス感染症拡大防止に伴う緊急事態宣言発令により、施設閉鎖または利用制限下（短時間利用や人数制限、一般利用の時間枠設定など）での施設運営が余儀なくされたことから、シーズンに特化したスポーツについては大幅な利用者数及び収入減となった。一方で、年間を通じて利用推移に変動がないテニスコート利用については、少人数での実施が可能であり、また屋外スポーツの需要が増加したことから、例年と比べて利用者が増加する月があるなど、利用者ニーズが反映されることとなったが、上記で記載したとおり、施設閉鎖や利用制限により、年間のトータルでは利用件数・利用者数が大幅に減少する結果となった。

数字だけで見れば、例年よりも利用者数・収入が減少した結果となるが、各施設において、その時々に来る限りの感染症対策（利用者への注意喚起のための園内・館内放送や各種掲示物の設置、市様式を基にした施設独自のチェックリスト作成・運用、アルコール・次亜塩素酸水設置、換気時間を十分に配慮した利用区分の設定など）に努めることができた。また、市所管課・構成団体間だけでなく、周辺都市で同様の公共施設または民間施設を管理・運営している地方自治体・民間企業の知恵を借りる必要性があると考えており、令和2年度については、横浜市にある「こどもの国」とスケート営業方法について情報交換を実施した。

施設の維持管理の部分では、令和元年度と同様に樹木管理の強化、設備のリニューアルや修繕などを積極的に行い、利用者満足度の向上を図った。また、重機の運転免許や伐木に関する特別教育受講者の配置を増やし、有事の際に速やかに対応できる危機管理体制を整えた。特に淵野辺公園は樹木（高木）と園内設備（スポーツ施設、ジョギングコースなど）が多く、委託業務に頼らずに自分たちで作業出来ることが必要な部分が多いため、今後も職員教育に力を入れ、出来る範囲を増やしていきたいと考える。

自主事業については、上記記載状況にあるように新型コロナウイルスの感染拡大に伴い、中止が相次いだ。市民のスポーツへの関心を高めるための事業として国内プロ野球経験者や米・独立リーグ選手などが試合と野球教室を通じてチャリティーを行う「チャリティーマッチ」を相模原球場で実施するなど、その時に実施できる最大限の事業を行った。限られた時間ではあったものの、子どもたちがプロ経験のある野球選手たちと交流した時間はかけがえのないものだったと実感している。

また、スケート場でのアイスショーは実現には至らなかったが、今後も引き続き、施設の特性を生かした大規模イベントの実施などにより、淵野辺公園グループの魅力を発信していきたいと考える。

9 所管課意見

新型コロナウイルス感染症拡大に伴う施設休止により供用日数が例年の約6割程度になるなど難しい施設運営となり、成果指標の達成度及び利用者満足度については低い評価となった。しかし、例年と比べて利用者が増加する月があるなど、感染拡大防止対策を絶えず徹底した中でも、市民へのスポーツ活動の場の提供に貢献していただき、大きな事件、事故を発生させることなく管理運営をしていただいたことは評価できる。引き続き、感染拡大防止対策を徹底し、利用者のニーズを適切に分析し、指定管理者としての知見を活かした運営で、利用者の安全・安心なスポーツ活動の場の提供をお願いしたい。

10 選考委員会意見

- ・コロナ禍での運営および施設管理に評価をしたい。
- ・スポーツ施設を有効に活かす活用やイベント等の実施は評価できる。
- ・植物管理による景観の創出等が満足度の向上につながっていることも評価したい。

総合評価（自動判定）

B

(60/100)

